

法律講座の受講生を募集 身近な法律知識教えます

遺言や相続問題、成年後見制度、境界トラブルなどは、誰にでも起こる問題です。公民館では、法律講座「身

近な法律知識教えます」を開講し、法務局職員が現場での知識を生かして分かりやすく皆さんの疑問に答えます。

開催日および内容

- ①平成 23 月 1 月 12 日 (水)
「遺言ってどうすればいいんでしょう？」
- ②平成 23 月 1 月 19 日 (水)
「私の相続分は？ 登記手続き」
- ③平成 23 月 1 月 26 日 (水)
「土地の境界あれこれ (筆界特定制度)」
- ④平成 23 月 2 月 2 日 (水)
「自分のために みんなの安心成年後見制度」



- ▽対象者 市内在住・在勤者
- ▽定員 40人
- ▽参加費 300円(4回分)
- ▽持ってくるもの 筆記用具
- ▽時間 午前10時～午前11時30分
- ▽募集期間 12月7日(火)～24日(金)
- ▽問い合わせ・申込先 中央公民館

- 子どもを対象とした事業「わくわくチャレンジ」では、この時期ならではの楽しい行事を行います。皆さんの参加をお待ちしています。
- ①お飾り作り
- ▽日時 12月18日(土) 午後1時30分～午後3時30分
- ▽参加費 100円
- ▽場所 長船町公民館
- ②クリスマスケーキ作り
- ▽日時 12月24日(金) 午後3時～午後4時30分
- ▽場所 牛窓町公民館
- ▽定員 20人(先着順)
- ▽持ってくるもの 三角巾、エプロン、布巾
- ▽参加費 100円+材料代
- ※材料代は、当日お知らせします。

集まれ、子どもたち！ わくわくチャレンジ

公民館講座に加わります Yog のヨガ教室

Yogaのポーズと呼吸法を使い、自分自身と向かい合うことで、気づき、変化が生まれます。一緒に心地よい時間を過ごしましょう。

- ▽日時 毎週木・土曜 午前10時30分～午前11時30分
- ▽場所 中央公民館
- ▽持ってくるもの ヨガマット (バスタオルでも可)
- ▽料金 3,000円(月額)
- ※月単位で申し込みない場合は、1回1,000円です。
- ※初回は無料です。
- ▽問い合わせ先 小松原さん
- ☎090-7494-2214

おすすすめ本 今月の



ねずみさんのおかいもの
多田ヒロシ著
お母さんに頼まれて、ねずみの兄弟がお買い物。荷車を引いて、何を買っていくのかな？いろいろなお店に行って、大荷物で帰った子ねずみたちを待っていたのは…。お買い物物の楽しさがいっぱい詰まった絵本です。



巻の七十一

地域の歴史を刻んで

美和神社と広高山

美和神社(長船町東須恵)は、延喜5(927)年にまとめられた「延喜式」の神名帳(当時「官社」とされていた全国の神社一覽)に片山日子神社(長船町土師)や安仁神社(岡山市東区西大寺)とともに記載されている古社で、標高166メートルの広高山山頂にあります。

広高山に残る伝説

広高山には、地名の由来を伝える伝説が残っています。神功皇后が乗った軍船が牛窓の蕪崎で休憩したとき、皇后の愛馬である白鷹が誤って



美和神社

海に落ちました。白鷹は錦海湾を北に向かって泳ぎ、尻海に上陸しました。陸に上がった白鷹は、さらに山中を走って、須恵の山へ駆け上がり、そこで息が絶えて死んでしまいました。

須恵の住民は白鷹をねんごろに葬り、山の名を「白鷹山」と呼ぶようになりました。それが後に「広高山」になったといわれています。

美和神社の由来

祭神は大物主神で、大神神社(奈良県桜井市)から勧請したといわれています。勧請した年が不明ですが、この地に移住してきた須恵器の陶工集団と関係があるとされ、7世紀前後と考えられています。その後、金川(岡山市北区御津)の城主松田左近が日蓮宗を信奉し、領内の神社を弾圧したとき、難を避けるため「広高八幡宮」と改称したといわれています。

これが記録されている文書はありませんが、鳥居の扁額には神八幡宮と刻字されています。



広高八幡宮文字瓦 (右は拓本)

ることから、改称は実際に行われたと考えられます。

なお、明治3(1870)年には元の美和神社に復称し、今日に至っています。境内からは、「天正十三年閏七月拾三日 八幡舞殿建立つかまつり候 すへ畑寺 空賢 敬白 西蔵坊行海」とへラ書きされた丸瓦が出土しています。

瓦には、天正13(1535)年に広高八幡宮に舞殿を建立するときに、美和神社の別当寺(神社に付属して置かれた寺のこと)であった「畑山大聖寺」から寄進されたものと推測され、この刻字により舞殿が建てられ舞が奉納されて

いたことが分かります。

慶安元(1648)年の記録によると神職2人、神子・禰宜24人が奉仕していました。また、神輿3基、流鏝馬用の馬が3頭、御神幸用の馬が9頭とあり、祭典が盛大に行われていたようです。

現在でも、毎年10月8・9日には、東須恵と西須恵の地主と神職および従者数名が、海岸で潮ごりをとり、身を清めた後、広高神社へ酒・米など供えてお祭りをする行事が続いています。

ヤマモモの巨木

美和神社の本殿北側には、自生したものと思われる樹齢約300年のヤマモモの古木があります。

このヤマモモは、市の重要文化財に指定されており、大きさは高さ10メートル、枝葉の広がり東西15メートル、南北10メートルの巨木です。憩いの場となっている美和神社とともに、長年地域の人に親しまれています。

Books



地図に隠された「県民性」の歴史雑学
三浦竜 & 日本史倶楽部 著

江戸時代の「貯蓄癖」が抜けない愛知県民、「ダルマは青色」と思い込む宮城県民。お隣の県のことでも、案外分かっていないもの。そんな日本全国の県民性に、歴史や地図などから迫ります。意外に思うことも、最後には「なるほど！」と納得できるはずですよ。

今月の月末図書整理日(お休み)は、
12月28日(火)です。
■貸し出し・問い合わせ先
瀬戸内市立図書館 ☎0869-22-3761
長船町公民館図書室 ☎0869-26-2501
牛窓町公民館図書室 ☎0869-34-5663
HP <http://lib.city.setouchi.lg.jp/>